

学校教育目標
み 自ら学び
な 仲間と光り
み 未来に鍛える

「夢・絆・感謝」でキラリの南中 ～一生懸命がかっこいい～



みなみ風

生徒数
1年生 129名
2年生 109名
3年生 161名
計 399名

昭和22年(1947年)開校 創立72年目 南中学校だより「1月号」 平成31年1月8日(火)



かんよう いのしし
「寛容の心」をはぐくみ、絆を深める 亥年に…

校長 広木 友和

新年 明けましておめでとうございます。平成で始まり、新元号で終わる、新たな一年が始まりました。旧年中、保護者、地域の皆様には、本校の教育活動に御理解と御協力をいただきまして、ありがとうございました。本年も子供たちの健やかな成長のために、お力添えをいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年の干支は亥、亥年生まれの方は、芯が強く、やると決めたら猪突猛進で一気にやり遂げようとする、また、とても人間関係を大切に決めて決して裏切らないタイプと言われているそうです。私事で恐縮ですが、亥は父の干支で、前述の性格がかなり重なり、一本気で、私の不道德な振る舞いには、“電光石火の雷”が落とされました。しかしながら手を上げられた記憶はなく、今となっては父の子育て手法と寛容に感謝しています。今年、そんな父の声が聞けなくなってから、2回目の亥年となります。

「そんな施設を南青山につくらないで」、「こんな高級な場所は、貧しい子どもにとって酷」等々、先月、東京・南青山(都心の一等地、富裕層と呼ばれる人が多く住んでいる街)の、児童相談所開設に反対する一部住民の意見が話題になりました。端的に言えば、自分の住む街に、育ちや価値観の違う人は来ないでと言うことだろうか・・・一方、「東日本大震災のとき、大災害でも人間の尊厳を失わない日本人は世界中から称賛された。南青山の“児相”は、同様に日本人の理念を世界に示す場になる。それは、断じて「恥」ではなく、むしろ南青山の価値を高める「誇り」になるはずだ。」という意見もあります。

人は、いくつになっても、大なり小なり、自己中心的な考えや醜さも持ち合わせています。しかしながら、思うことや考えることがあっても、何でも、口にしたり、行動したりしてよいはずがありません。自己主張できることは大切ですが、そこには受け取る側の気持ちに十分な配慮が必要なはずで、一方で、他人の失敗や過ちを許してあげたり、自分と意見や立場が異なる人を認めたりすることができる広い心も、絆を深めて温かい人間関係を築いていくためには必要です。

来年度から、特別の教科としての道徳が始まります。学ぶ22の内容項目の一つに「相互理解・寛容」があります。「寛容」とは、心が広く、人の言動を受け入れること。また、人の過ちを厳しくせめないことです。授業では、正しい考え方や生き方だけでなく、その場面に潜む人の弱さや醜さも明らかにしながら意見を出し合い、“人として選ぶべき道”を自己決定できることが大切です。

今年一年、今まで以上に相手の気持ちを考えての言動を大切にし、自分に非があるトラブルには、心から反省し、丁寧に「ごめんなさい」と謝罪、また、それを受け止めることができる「寛容の心」をみんなではぐくみ、絆を深める亥年にしていきましょう。



2学期、南中を“キラリ”と輝かせてくれた4人の「キラリ賞」受賞者を紹介します！



1年1組 関 香花 さん
学級によく気を配り、2学期を通して非常によく声かけを行って学級の成長に貢献してくれた。また級友に対する思いやりもあり、級友と一緒に学習に取り組んだり、気遣いの声かけを行ったりと、学級をより良い安心な環境にするために活躍してくれた。今後も思いやりの心をさらに磨き、温かい言葉かけで学級・学年の良好な環境づくりに活躍してくれることを期待する。

1年3組 寺平 楓花 さん
1学期もよく声かけをしてきていたが、2学期は更に声かけを積極的にしてくれた。移動教室の声かけや、牛乳のストロウの回収の声かけ、1分前着席の声かけなどの声かけの他にも、自ら人数が足りない掃除場所を手伝ったりしてくれ、級友を思い・助ける行動を見ることができた。級友の信頼もあり、2学期は生活委員にも選ばれ、クラスをより良い方向に導いてくれた。3学期もクラス、そして学年への働きかけを期待する。

2年2組 大山 闊輝 くん
学業優秀であり、生活態度も良く他の模範となると認められる。また、旧生徒会役員として11月まで任期を全うし、生徒会での様々な取り組みにおいて、校内や校外で活躍をした。後期委員会では学級委員に立候補し、学年のために尽力してくれている。

3年2組 菊原 麗華 さん
後期学級委員会委員長として、3学年をより良くするキャンペーン「身だしなみ改善」の中心となり、根気強く呼びかけを行った。3学年の「ルールをしっかり守る」という意識を高めてくれた。南中祭では、アルトのパートリーダー長として、時間前に整列できるように率先して呼びかけをし、パート練習をリードしてくれた。また、学年発表ではナレーターとして、長崎で被爆した方の「怒りの叫び」という難しいセリフを堂々と発表し、南中祭成功の原動力となった。常に学年全体を見渡し現状を細かく分析し、どんな活動をすれば学年がより良い方向へ進めるかを真剣に考えている頼りになる学級委員長である。

【1月・2月の予定】
完全下校時刻…17:00(1月)
17:15(2月)

1	火	元日	
2	水	休日	
3	木	休日	
4	金		
5	土		
6	日		
7	月		
8	火	始業式 避難訓練	
9	水	発育測定 3時間授業	
10	木	給食開始 実力テスト(2・3年)	
11	金		
12	土	漢検	
13	日		
14	月	成人の日	
15	火		
16	水		
17	木	千葉県私立入試集中日	
18	金	千葉県私立入試集中日	
19	土	読書ウィーク	
20	日	資源回収	
21	月	専門委員会	
22	火	中央委員会 埼玉・東京私立入試集中日	
23	水	埼玉・東京私立入試集中日	
24	木	生徒集会	
25	金		
26	土	読書フェスティバル	
27	日	スキー教室(1年)	
28	月	スキー教室(1年) 救命講習会(2年)	
29	火	スキー教室(1年)	
30	水	振替休日(1年)	
31	木		
1	金	千葉県公立出願日	
2	土		
3	日		
4	月	千葉県公立出願日	
5	火		
6	水	専門委員会	
7	木	中央委員会	
8	金	生徒集会	
9	土		

小学校あいさつボランティア 11/27(火)、28(水)～

南中生有志が母校の小学校に出向いて朝のあいさつボランティア活動を行いました。早朝にもかかわらず、大きな声であいさつができました。小学生も笑顔であいさつを返してくれました。清々しい気持ちで1日のスタートがきれいです。“あいさつ”は人を笑顔にする魔法です。



生徒会本部役員・後期専門委員長任命式 11/22(木)

新生徒会本部役員と後期専門委員会委員長の任命式が行われました。南中生徒の代表として、生徒による生徒のための南中になるように、グイグイと引っ張ってほしいと思います。



2学期終業式 12/21(金)

代表生徒4名から、2学期の振り返りが発表されました。校長先生からは、「準備力」「自分を知ること」「自分をコントロールすること」の大切さのお話がありました。

2学期の校長賞(「夢・絆・感謝」でキラリ賞)の表彰も行われました。1年1組:関香花さん 1年3組:寺平楓花さん 2年2組:大山闘輝くん 3年2組:菊原麗華さんです。おめでとうございます。



保育実習 11/13(火)～

3年生の家庭科の授業の一環として、「保育実習」を行いました。園児を嬉しそうに抱っこする姿や、泣いている園児を一生懸命にあやす姿など、見ていてとても癒されました。園児や中学生も、いろいろな人と触れ合うことにより成長していくことを改めて感じさせられました。



薬物乱用防止教室 12/5(水)

学校薬剤師の先生を講師にむかえ、保護者の参加もいただき全校で実施をしました。アルコールが脳の記憶力や判断力に与える影響、たばこが与える体への影響など写真やグラフを使いわかりやすく説明していただきました。生徒の感想には、「絶対に薬物には近づかない。」などの感想がありました。



南中の夢 絆 感謝

ブックトーク

読書活動の一環として、朝読書の時間にブックトーク行っています。ブックトークというのは、学校司書の茂木さんが生徒に本の紹介を行うものです。この日は、脳の働きについての本が紹介されました。時にはスマホやゲーム、テレビの電源を切って家族で読書にふける、というのもいいですね。



1年スキー教室始動 11/21(水)～

いよいよ1年生が楽しみにしているスキー教室へ向けた取り組みがスタートしました。生活委員が考えた原案について学級討議を行ったり、部屋割りや係分担を行ったりしています。本番は1/27(日)～1/29(火)です。



市P連研究大会 12/1(土)

三郷市PTA研究大会で、南中学校PTAによる発表が行われました。何ヶ月も前から準備や打ち合わせを行い、計画や原稿を練り上げ、パワーポイントによるプレゼンにも、いろいろな工夫があり、わかりやすくとても素晴らしい発表でした。

